

名古屋市立稲西小学校での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所は、10月26日(火)に名古屋市立稲西小学校3年生、2クラス(41名)を対象に出前講座を行いました。稲西小学校の3年生は、学校のすぐ近くを流れる庄内川について学習をしています。そのため、自分たちの身近な庄内川の最終地点(河口)に広がる藤前干潟について学びたいという依頼でした。

そこで、パワーポイントを用いて「藤前干潟—生き物の魅力にせまる!—」と題した講座を実施しました。講座では、干潟の成り立ち、生きもの紹介、漂着ゴミ問題を紹介しました。また、シジミを使った水の浄化実験、生物標本の観察も行いました。講座の中で干潟に落ちているゴミの様子やゴミに絡まって傷ついた生きものの写真などを見た児童たちは、それぞれに問題意識を持ってくれたようなので、今後も自分たちに出来ることを考えてくれるよう伝えました。また、講座の最初に藤前干潟に行ったことがあるかを訪ねた際には、ほとんどの児童が行ったことはないとのことでしたが、講座が終了すると、児童らから藤前干潟に行ってみたい、と言う声が聞かれ、大変嬉しく思いました。ぜひ、機会があれば、藤前干潟で干潟を体験してください。今後も引き続き庄内川を学習するとのことなので、山・川・まち・海(藤前干潟)はつながっていることを意識して学んでいって欲しいと思います。

2) 講座の内容

テーマ：藤前干潟—生き物の魅力にせまる！

1. 干潟ってどんなところ？
2. 藤前干潟の生きものたち
3. 藤前干潟がこまっている？！



チュウシャクシギとヤマトオサガニの攻防を実演！



観察したシジミの浄化実験の様子

3) 実施概要

実施日：令和3年10月26日(火) 2～3時限目

場所：名古屋市立稲西小学校(中村区)

対象：小学3年生(41名)

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※当日は、環境省職員1名が補助員として同行

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所

(TEL:052-389-2877)までお問い合わせください。

2021年10月27日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 西部 理恵